(4) 主要弁の名称、種類、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、駆動方法、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）	原子炉非常停止信号の作動回路の説明図及び設定値の根拠に関する説明書 工学的安全施設等の起動（作動）信号の起動（作動）回路の説明図及び設定値の根拠に関する説明書
(5) 主配管の名称、最高使用温度、外径、厚さ及び材料（常設及び可搬型の別に記載し、可搬型の場合は、取付箇所を付記すること。）	デジタル制御方式を使用する安全保護系等の適用に関する説明書
2 電用原子炉の運転を管理するための制御装置（発電用原子炉停止機能及び監視機能に関するものを除く。）の基本設計方針、適用基準及び適用規格	中央制御室の機能に関する説明書、中央制御室外の原子炉停止機能及び緊急時制御室の機能に関する説明書 発電用原子炉の運転を管理するための制御装置に係る制御方法に関する説明書
3 設計及び工事に係る品質管理の方法及びその検査のための組織に関する次の事項	安全弁の吹出量計算書（バネ式のものに限る。）
(1) 品質保証の実施に係る組織	設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書
(2) 保安活動の計画	
(3) 保安活動の実施	
(4) 保安活動の評価	
(5) 保安活動の改善	
1 制御方式及び制御方法	
(1) 発電用原子炉の制御方式	原子炉の反応度の制御方式並びに安全保護系及びそれ以外の重大事故に係る原子炉を安全に停止するための回路（以下「安全保護系等」という。）
(2) 発電用原子炉の制御方法	制御棒の位置の制御方法、一次冷却材温度の制御方法、一次冷却材流量の制御方法並びに安全保護系等の制御方法

2 制御材に係る次の事項	
(1) 制御棒の名称、種類、組成、反応度制御能力、停止余裕、主要寸法及び個数	
(2) 種類、固定吸収体の名称、組成、反応度制御能力、主要寸法及び個数	
3 制御棒駆動装置の名称、種類、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、取付箇所、駆動方法、個数、材料、駆動速度、駆動距離及び挿入時間並びに原動機の種類及び出力	
4 計測装置に係る次の事項（警報装置を有する場合は、その動作範囲を付記すること。）	
(1) 広域計測装置、線源領域計測装置及び出力領域計測装置の名称、検出器の種類、計測範囲、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）	
(2) 備に設置する一次冷却材の循環又は流量を計測する装置の名称、検出器の種類、計測範囲、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）	
(3) 液位を計測する装置の名称、検出器の種類、計測範囲、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）	原子炉容器本体内の容器本体又は炉心領域の圧力、温度又は密度を計測する装置の名称、検出器の種類、計測範囲、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）
(4) 一次冷却材の酸素濃度を計測する装置の名称、検出器の種類、計測範囲、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）	原子炉格納容器本体又は格納容器内の雰囲気、温度、酸素濃度又は放射線量を計測する装置の名称、検出器の種類、計測範囲、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）
(5)	